

幕張メッセへの国際会議4件の誘致に成功しました！
～市・県・(公財) ちば国際コンベンションビューローが連携～

千葉市は、市・県双方の「国際会議開催補助制度」を活用し、千葉県及び(公財) ちば国際コンベンションビューローと連携して誘致活動を行った結果、国際会議4件の誘致に成功し、幕張メッセで開催されることとなりましたので、お知らせします。

1 誘致に成功した国際会議 ※ () 内は略称

(1) 第18回国際小児呼吸器学会 (CIPP XVIII : シーアイビ[°]ーセ[°]ーエイティーン)

- ア 開催時期
平成31年6月27日～6月30日 (4日間)
- イ 参加者
500人 (うち海外参加者400人)
- ウ 会議概要
約70か国が参加する小児呼吸器に関する唯一の国際学会
- エ 経済波及効果
約74,000千円
- オ 主催者
日本小児呼吸器学会

(2) 国際応用藻類学会第7回大会 (ISAP2020 : アイアップ ニーセ[°]ロニーセ[°]ロ)

- ア 開催時期
平成32年4月20日～4月24日 (5日間)
- イ 参加者
500人 (うち海外参加者400人)
- ウ 会議概要
藻類の研究発表、技術情報交換を行う会議
- エ 経済波及効果
約73,000千円
- オ 主催者
ISAP2020日本開催組織委員会

(3) 原子力分野におけるスーパーコンピューティングとモンテカルロ・シミュレーションの
合同国際会議 (SNA+MC2020 : エスエヌエー[°]ラスエムシーニーセ[°]ロニーセ[°]ロ)

- ア 開催時期
平成32年5月18日～5月22日 (5日間)
- イ 参加者
350人 (うち海外参加者140人)
- ウ 会議概要
原子力分野におけるシミュレーションを活用した研究開発成果等の情報交換を行う会議
- エ 経済波及効果
約46,000千円
- オ 主催者
SNA+MC2020組織委員会

(4) 第49回日本免疫学会学術集会 (The 49th Annual Meeting of the JSI(ジエイエスアイ))

ア 開催時期

平成32年12月8日～12月10日(3日間)

イ 参加者

2,000人(うち海外参加者120人)

ウ 会議概要

世界中の免疫研究者が一堂に会し最新の研究成果を発表議論する会議

エ 経済波及効果

約372,000千円

オ 主催者

特定非営利活動法人 日本免疫学会

※経済波及効果については、観光庁が公表している「MICEの経済波及効果測定のための『地域別簡易測定モデル』」を利用して算定。

2 問い合わせ先

- ・千葉県国際会議開催補助金制度に関すること
【千葉県商工労働部経済政策課 MICE誘致推進室 電話 223-2713】
- ・国際会議の誘致全般に関すること
【(公財)ちば国際コンベンションビューロー 電話 297-2751】
- ・その他取組み全般と、千葉市国際会議補助金制度に関すること
【千葉市観光MICE企画課 電話 245-5281】

<参考>

1 千葉市国際会議開催補助制度について

地域経済活性化、国際観光の振興等を目的に平成24年度に創設。会議参加者数が100人以上の会議が対象となります。千葉県の国際会議開催補助金制度との協調があり、交付した補助金と同額を千葉県が上乗せします。

※詳細は、市ホームページ参照

【URL】<http://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/kanko/micehozyo.html>

2 千葉県国際会議開催補助金制度について

地域経済の活性化、国際観光の振興等を図るため、平成23年度に創設。県単独補助では、会議参加者数が600人以上(市町村協調補助制度においては100人以上)の会議が対象となります。

※詳細は、県ホームページ参照

【URL】<http://www.pref.chiba.lg.jp/keisei/shintoshin/mice/kokusaikaigi-hojoyokin.html>